

両津町史

編集：

発行：両津市中央公民館

発行日：昭和 44 年 4 月 29 日

巻頭のことば 両津市長 氏田良隆

一 古代あれこれ

一 加茂郡衙の位置

二 中世の夷

三 周辺の中世集落

四 中世の湊

五 元禄時代の夷

二 変遷の歴史

一 夷・湊の位置とその変化

二 年貢の増米

三 大坂廻米

四 加賀屋文書

三 仏縁の町

一 遠来の仏像

二 羽州商人の到来

三 番所と位置

四 寺々とその檀家

四 町の鎮守

一 諏訪神社

二 八幡若宮社

五 道路・交通

一 出判制度

二 宿屋の今昔

三 道路と町割

四 陸上運輸

五 遊廓の盛衰

六 山茶花港

一 冬も花咲く良港

二 港の夜明け

三 両津港の構築

四 明治時代の動き

七 漁業の変遷

一 沖漁のはじまり

二 漁業権のあらそい

三 漁場の紛争

四 新漁師の出現

- 五 近代への動き
- 六 漁業法の公布
- 七 漁業組合の動き
- 八 沖漁師の立場
- 九 沖漁師株の売買
- 八 定置網漁業
 - 一 沖漁の時代
 - 二 定置網漁業のきざし
 - 三 定置網の地元経営
- 九 両津と海運
 - 一 一大集散地
 - 二 越佐航路を佐渡人で
 - 三 強力な競争者
- 十 特産カキ漁
 - 一 淡水湖から海湖へ
 - 二 カキ畠から垂下式へ
- 十一 加茂湖・加茂潟
 - 一 加茂湖の名称
 - 二 地理的形成
 - 三 干拓のはじめ
 - 四 武右衛門ながし
 - 五 八郎平町
- 十二 思想・学問
 - 一 佐渡の玄関口
 - 二 民主思想の萌芽
 - 三 行政の中心
 - 四 神々拝崇
 - 五 み仏讃仰
 - 六 学校のはじまり
 - 七 尊い社会事業
- 十三 仰がれる人々
- 十四 天地のめぐみ
 - 一 加茂湖の絶景
 - 二 松になりたや
- 十五 たたえごと
 - 一 漢詩
 - 二 和歌
 - 三 俳句
 - 四 雑詠
 - 五 民謡

- 六 船唄
 - 十六 伝統の芸能
 - 一 能・狂言
 - 二 両津甚句
 - 三 鬼太鼓
 - 四 新劇運動
 - 十七 古いしきたり
 - 一 四季おりおり
 - 二 正月風俗
 - 三 ふるさとの味
 - 十八 終章
 - 十九 年表
 - 二十 資料
 - あとがき
- 両津市中央公民館長 池田啓二